

主題：キリストのパーソンは信者たちにとって何であるか

メッセージ 10

光

聖書：ヨハネ 1:4-5, 9, 12-13. 8:12. 12:46. 1 ヨハネ 1:5, 7. II コリント 4:6

- I. キリストは彼のパーソンにおいて信者たちにとって光です——ヨハネ8:12：
- II. 創世記第1章3節における光は、実際の光としてのキリストの予告です——ヨハネ 1:4-5, 9：
 - A. キリストは宇宙の真の光です。彼は高い所から昇る太陽、輝く明けの明星、義の太陽です——ルカ 1:78. 啓 22:16 後半. マラキ 4:2。
 - B. 創世記第1章3節における物質の光は、新創造のための霊的な光としてのキリストの予告です——II コリント 4:6, 5:17：
 1. 光は命を生み出すために必要です。聖書における啓示によれば、光は命のためです——ヨハネ 8:12. 1:9, 12：
 - a. 光がある所には命があります。これは聖書における最大の原則です。
 - b. 命は光の輝きからきます。光が入って来るとき、命が続きます。
 2. 創世記において光は旧創造のためですが、ヨハネによる福音書において光は新創造のためです——1:4-5, 9, 12. 8:12. 12:36. II コリント 4:6, 5:17。
- III. キリストは命の光です——ヨハネ8:12. 1:4：
 - A. キリストは唯一の光です。彼から離れて、光はありません——12:46。
 - B. わたしたちはキリストの光の中でのみ光を見ることができます。わたしたちは光を欲するなら、キリストを受け入れ、キリストに触れなければなりません——詩 36:9 後半. 参照、イザヤ 50:10-11。
 - C. わたしたちがキリストを御言、神の表現として受けるなら、彼はわたしたちの命となり、この命はわたしたちの内側で輝く光となります——ヨハネ 1:4-5, 9。
 - D. わたしたちの内側で光が輝くことは、わたしたちが神から生まれて神の子供たちとなったという強力な確証です——12-13 節. 1 ヨハネ 1:5, 7. 3:1-2。
- IV. キリストは大いなる光であり暗やみの中で輝きます——イザヤ9:1-5. マタイ4:16：
 - A. キリストがガリラヤに来た時、暗やみの中に座っていた民は大いなる光を見ました。そして死の領域と影の中に座っていた民に、光が昇りました——16 節。
 - B. キリストの務めは地的な力から始まったのではなく、天的な光から始まりました。この光は死の影の中に輝くキリストご自身です——ヨハネ 12:46. 8:12。
 - C. キリストはわたしたちを照らすことによってわたしたちを救います。彼が大いなる光としてわたしたちを照らすことが、わたしたちの救いです——使徒 9:3. 22:6. 26:13。
- V. 山上での主イエスの変貌、輝きは、彼の王国の中で彼が来ること、力の中で王国

が来ることです——マタイ 16:28-17:2 :

- A. 王国は、主イエスの実際の輝きです——マルコ 9:1-3。
- B. 王国は、わたしたちの上を照らす主イエスです——ルカ 9:27-29。
- C. キリストがわたしたちの上を照らすときはいつでも、わたしたちは彼の照らしの下におり、彼の王国の中にいます——コロサイ 1:12-13。

VI. 「あなたがたのうち、だれがエホバを畏れ、だれが彼のしもべの声を聞くのか？
だれが暗やみの中を歩いて、光を持たないのか？ エホバの御名に信頼し、自分の神に依り頼め。見よ、あなたがたはみな火をともし、たいまつを身に帯びて、自分の火の光の中を、また自分がともしたたいまつの中を歩く。あなたがたはこれをわたしの手から得て、苦しみのうちに倒れ伏す」——イザヤ 50:10-11 :

- A. 霊的な暗やみは、人の火によって取り除くことはできません。光はただ神からやって来るのであって、人からではありません—— I ヨハネ 1:5. 詩 36:9。
- B. 信者として、わたしたちは自分の火で霊的な行程を進むことはできません。むしろ、わたしたちは主の御名に信頼し、わたしたちの神に依り頼むべきです——イザヤ 50:10 :

- 1. 霊的な光は、わたしたち自身の感覚や考えからはやって来ません。
- 2. わたしたちは自分の光で神の光を置き換えるべきではありません。わたしたちは神からわたしたちの光を受けるべきです—— 11 節。

VII. 「あなたと共に、命の源泉があり、あなたの光の中で、わたしたちは光を見るのです」——詩 36:9 :

- A. 9 節の最初の光は照らす光であり、二つ目の光は物事の真の性質を意味します。
- B. 神の光を通して、わたしたちは光と物事の真の状態を見ます：
 - 1. わたしたちは神の光の中に住むとき、ある物事の真の性質を見ます—— I ヨハネ 1:5, 7。
 - 2. 神の光の中に生きる人たちだけが、物事の真の性質を見ます—— 7 節：
 - a. わたしたちが神の光の中に生きるなら、物事の真の性質は光そのものと同じくらい透明になり輝くようになります。そして、わたしたちは物事の内在的な性質を識別するようになります。
 - b. 人が真に自分自身のことを知るのは、神の光の下で自分自身を知るときだけです——使徒 9:3-5. ヨハネ 1:4-5, 9. II コリント 4:6。

VIII. 御父は、光の中で、聖徒たちに割り当てられた分け前にあずかるようにと、わたしたちを資格づけてくださいました——コロサイ 1:12 :

- A. キリストにあずかり、キリストを享受する唯一の道は、光の中にあります。
- B. わたしたちが主に戻り、主の臨在の中へと入るとき、わたしたちは光の中におり、自然に主をわたしたちの分け前として享受し始めます——詩 36:8-9。

IX. わたしたちは光の子供たちであるだけではありません。わたしたちは光そのものです——エペソ 5:8 :

- A. 光は神の表現の性質であり、わたしたちは主の中で神と一であるので、わたしたちは光です—— 8 節. I ヨハネ 3:8. 1:5-7. マタイ 5:14。

B. わたしたちは光の中にいるとき、正しいか間違っているかの領域の外にいます
—— I ヨハネ 1:5, 7。

X. 神がわたしたちを造り変える方法は、わたしたちの内側の二つのともし火からの
照らしを通してです。二つのともし火とは、神の霊とわたしたちの人の霊です。
最も多く造り変えを経験する人は、主に完全に開いている人です——ヨハネ4:24.
ルカ15:8. 箴 20:27. II コリント 3:18。

© 2012 *Living Stream Ministry*